

滋賀県中小企業
活性化審議会資料

滋賀県産業振興ビジョンの改定 ＜論点整理＞

滋賀県商工観光労働部商工政策課
平成31年（2019年）3月27日

今後の滋賀県産業振興審議会等のスケジュール



- 3月20日 第2回審議会（論点整理等）
- 5月下旬 第3回審議会（骨子案検討等）
- 7月頃 第4回審議会（原案検討等）
- 8月頃 県民政策コメント実施（1か月）
- 9月頃 第5回審議会（とりまとめ）
- 10月頃 審議会答申
- 11月議会 定例会議に改定状況報告（ビジョン案）
- 来年2月議会 定例会議に上程

＜産業振興審議会での論点＞



【論点1】 どんなビジョンをつくるのか

- 県民が共感できる、わかりやすいビジョン。
例：企業等のビジョンを参考に作成してはどうか。

【論点2】 「産業」の捉え方

- 農業、林業等の第一次産業をどう捉えるか。
ビジョンでは、「産業」を広く捉え、従来の区分に捉われない、新しい産業を志向。

【論点3】 ビジョンの期間

- 次期滋賀県基本構想の計画期間は2030年。
ビジョンの計画期間も2030年（2020年～2030年、11年間）とする。

【論点4】 基本理念・目指す姿

- 次期滋賀県基本構想の基本理念「変わる滋賀、続く幸せ（Evolving SHIGA）」をビジョンの基本理念・目指す姿としてはどうか。

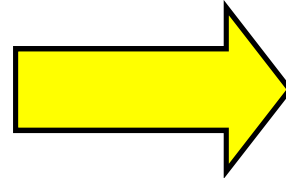
【論点5】 産業振興の基本的方向

- 2030年の目指す姿からバックキャスティングにより産業振興。
「重点分野を設定するアプローチ」（過去、3K・BI、5つのイノベーション）でなく、
「産業を支える要素・側面のアプローチ」から検討してはどうか。

(参考資料)「産業」の捉え方のイメージ



これまで



これから

各分野ごとの計画で振興

第一次産業
(農林水産物)

第二次産業
(製造業、
建設業等)

第三次産業
(小売業、
サービス業等)

【現状】農商工連携、6次産業化、林業の成長産業化が進むなど、分野の垣根がなくなりつつある。

【ポイント①】
「産業」を幅広く捉える

第一次産業
(農林水産物)

第二次産業
(製造業、
建設業等)

第三次産業
(小売業、
サービス業等)

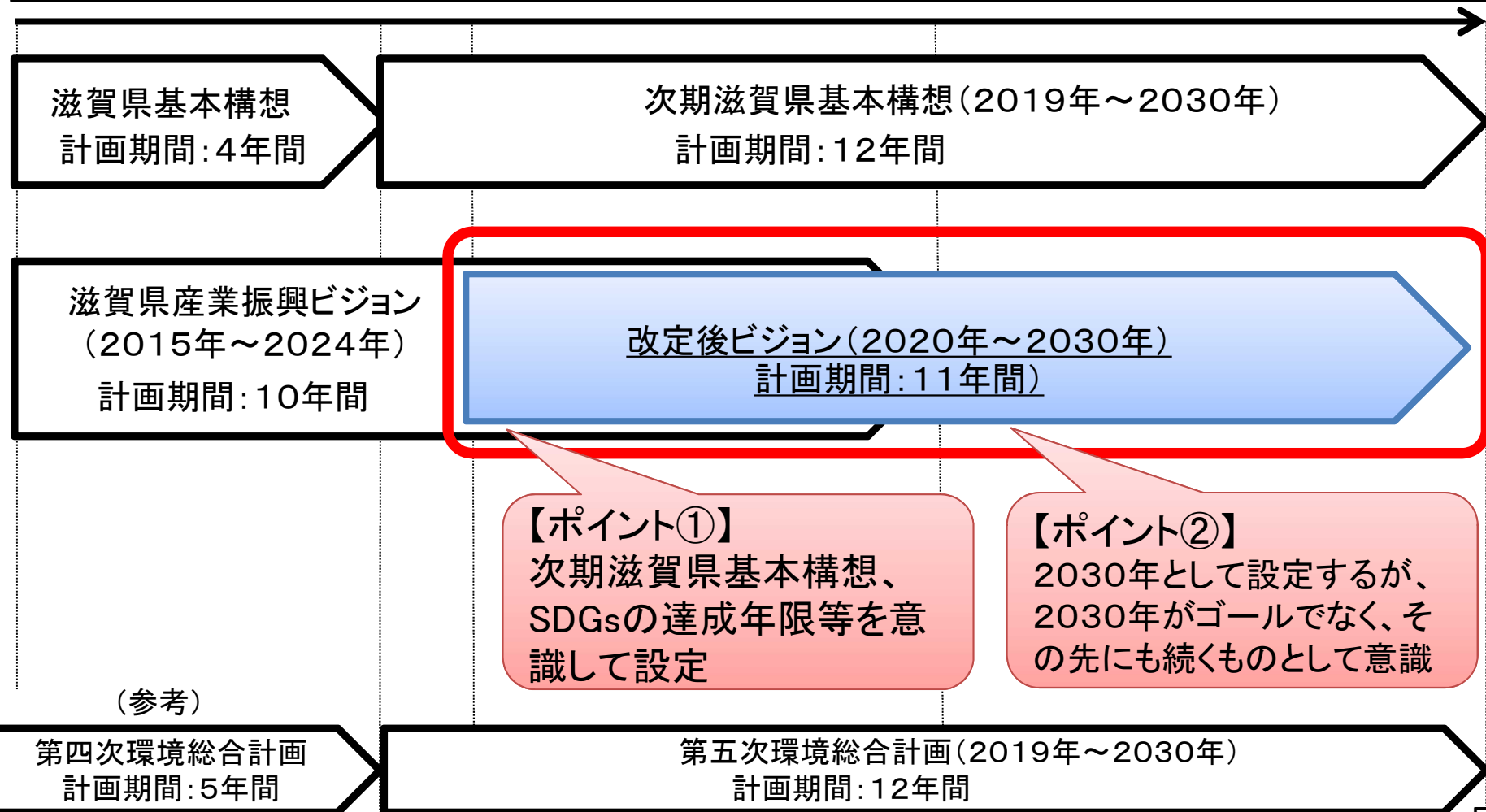
【ポイント②】
加工・販売、販路開拓、ブランド化等、滋賀の農林水産物の生産性が向上し、付加価値を高める

【ポイント③】
産業振興の観点で、滋賀の様々な産業・企業・人がつながる仕組みづくり

(参考資料)ビジョンの計画期間の考え方



2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
				ラグビーW杯	東京オリパラ	WMG植樹祭	北陸新幹線金沢～敦賀開業		国スポ全スポ	関西万博		リニア開通			SDGs



(参考資料) 次期滋賀県基本構想の基本理念等



Evolving(エヴォルヴィング) SHIGA

外部の環境変化に合わせ、伝統・文化や先人の知恵などを生かしながら、柔軟に発展していく滋賀の姿を「evolving(進化)」という言葉で表現したもの。

みんなで目指す2030年の姿

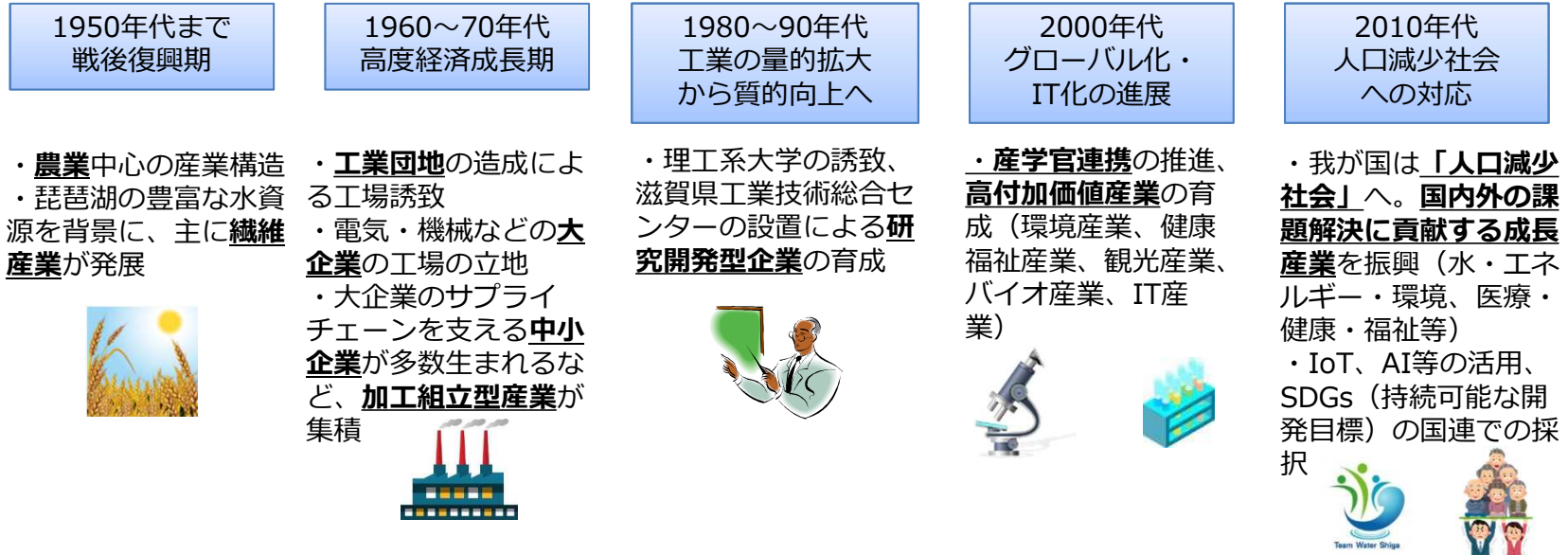


三側面の調和
による
持続可能な滋賀

(参考資料)戦後における本県の経済・産業の変遷



I 本県の経済・産業の変遷

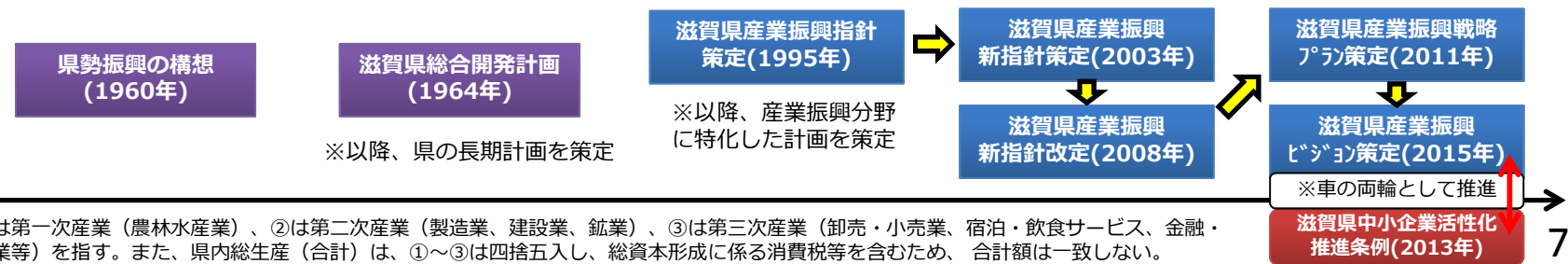


II 県人口の推移

1950年	1960年	1970年	1980年	1990年	2000年	2010年	2015年
179千世帯 86万人	183千世帯 84万人	215千世帯 89万人	295千世帯 108万人	352千世帯 122万人	440千世帯 134万人	518千世帯 141万人	538千世帯 141万人
	①:0.02兆円 ②:0.05兆円 ③:0.06兆円 合:0.13兆円	①:0.05兆円 ②:0.31兆円 ③:0.26兆円 合:0.60兆円	①:0.02兆円 ②:0.18兆円 ③:0.37兆円 合:2.26兆円	①:0.07兆円 ②:2.92兆円 ③:2.11兆円 合:5.00兆円	①:0.06兆円 ②:2.88兆円 ③:3.18兆円 合:5.99兆円	①:0.03兆円 ②:2.84兆円 ③:3.14兆円 合:6.03兆円	①:0.03兆円 ②:2.79兆円 ③:3.32兆円 合:6.16兆円

III 県内総生産の推移(名目) ※

IV 本県の産業振興の計画等



※①は第一次産業（農林水産業）、②は第二次産業（製造業、建設業、鉱業）、③は第三次産業（卸売・小売業、宿泊・飲食サービス、金融・保険業等）を指す。また、県内総生産（合計）は、①～③は四捨五入し、総資本形成に係る消費税等を含むため、合計額は一致しない。

(参考資料) 産業振興の基本的方向



基本理念(変わる滋賀、続く幸せ
(Evolving SHIGA))

【ポイント①】
2030年からバック
キャストイング

産業を支える要素・側面

社会・環境

生産性
の向上

投資

信用・認証

ネットワーク

地の利
水の利

技術
(イノベーション)

グローバル

人材

【ポイント②】
産業を支える要素・側面から振
興を図り、本県
を牽引する産業
を創出

例: ●●産業

例: ■■産業

例: ▲▲産業

⋮